

CBDS KYOTO

Circular
Business
Design
School
Kyoto

サーキュラービジネスデザインスクール京都
2026

参加募集中！

Decode Culture, Design Future

叡智をほどこき、革新をしつらえる

気候変動や資源制約が深刻化する今、

世界では、サーキュラーエコノミーへの移行を強く求められています。

1200年の歴史の中で「しまつのこころ」や循環の知恵を育んできた京都だからこそ、
未来につなぐ革新を生み出せる。

本プログラムは、京都の叡智と最先端のサーキュラーデザインを掛け合わせ、
仲間とともに“欲しい未来”を描き、実現へと動き出すための学びと創造の場です。

こんな方におすすめ

- ・サーキュラーエコノミーの基礎概念・国内外の最新政策動向・先進事例について学びたい
- ・京都の伝統文化のエッセンスをサーキュラーデザインの視点で学びたい
- ・自社の廃棄物や未利用資源を活用したアップサイクルや新たな製品づくりに取り組みたい
- ・サーキュラーエコノミーをテーマとする新規事業開発に取り組みたい、既に取り組んでおり課題を解決したい
- ・既存事業の循環型ビジネスモデルへの移行を模索している
- ・サーキュラーエコノミーの実現に向けて共に実証実験に取り組めるパートナー企業を探している

開催概要

※裏面に各事業内容を記載しています。各事業の参加要件等の詳細はHPをご覧ください。

開催期間 2026.8 — 2026.12

事業内容

- ラーニングプログラム（ベーシック講座・アドバンスド講座）
- 交流会「Circular Gathering Kyoto」
- 事業化支援プログラム（2026年度新設）

募集期間

- ベーシック講座・事業化支援プログラム：7.2(thu.)- 7.22(wed.) 17:00
- アドバンスド講座：8.24(mon.)- 9.14(mon.) 17:00

会場

京都市内の各所

定員

ベーシック講座：20名程度
アドバンスド講座：12名程度
事業化支援プログラム：2社

参加費用

無料

参加費 **無料**

ベーシック講座
事業化支援プログラム

2026.7.22 (wed.)

17:00 〆切

お申し込みは
こちらから



ラーニングプログラム | Circular Business Design Program

京都というまちに根付く循環型の叡智と最先端のサーキュラーエコノミー知見を掛け合わせた実践型プログラム。2026年度はベーシック・アドバンスドの2段階構成で提供します。

ベーシック講座 (全3回) 定員:20名程度

第1回 | キックオフ・講義 8.6 (thu.) 18:00-21:00

「サーキュラーエコノミー基礎講義」
～CEの最前線と京都の可能性～

講師:

- ・加藤 佑 氏 (アークティクル株式会社 代表取締役)
- ・北林 功 氏 (COS KYOTO株式会社代表取締役/エドノミー®研究者)



アドバンスド講座 (全3回+成果発表会) 定員:12名程度

第1回 | ワークショップ① 10.8 (thu.) 18:00-21:00

「循環型システムデザインWS」
～実現したい循環型エコシステムを描く～

講師:

- ・宮原 伸朗 氏 (アマタ株式会社 代表取締役社長)



第2回 | ワークショップ 8.25 (tue.) 18:00-21:00

「京都の伝統・文化×サーキュラーデザインWS」
～循環型ビジネスアイデアを考える～

ワークショップコーディネーター:

- ・加藤 佑 氏 (アークティクル株式会社 代表取締役)



第2回 | ワークショップ② 10.22 (thu.) 18:00-21:00

「循環型ビジネスデザインWS」
～CEをビジネスモデルに落とし込む～

講師:

- ・安居 昭博 氏 (Circular Initiatives&Partners株式会社 代表)



第3回 | フィールドワーク 9.7 (mon.) 9:00-18:00

「京都市内フィールドワーク」
～都市における京の循環実践を学ぶ～

フィールドコーディネーター:

- ・北林 功 氏 (COS KYOTO株式会社代表取締役/エドノミー®研究者)



第3回 | ワークショップ③ 11.5 (thu.) 18:00-21:00

「循環型製品・サービスデザインWS」
～プロトタイピングで解決策を可視化～

講師・ワークショップコーディネーター:

- ・木下 浩佑 氏 (FabCafe Kyotoブランドマネジャー)
- ・田房 夏波 氏 (株式会社Commoning Studio 代表取締役)



Circular Gathering Kyoto 10.1 (thu.) 18:00-21:00

交流会「サーキュラーギャザリング京都」

プログラム参加者の方々に加え、大・中小・スタートアップ企業、自治体、市民の皆さま、金融機関、教育機関など、さまざまなステークホルダーの皆さまにご参加いただき京都市内のCEに関心がある事業者・団体・個人のネットワーキングの場を設けます。

成果発表会・交流会

12.中旬 13:00-18:00

- 第1部 13:00～16:00
- 第2部 16:00～18:00

オープン
参加可能

※ アドバンスド講座の参加者には、期間中にプログラムメンターによるメンタリングと、サーキュラービジネスアドバイザーによるオンラインアドバイスも提供されます。
※ アドバンスド講座の参加者は、キックオフを兼ねて10.1交流会への参加が原則必須となります。

事業化支援プログラム | Circular Business Acceleration Program <2026年度新設>

今年度より新たに設置する事業化支援プログラムです。CE移行に資する循環型ビジネスモデルのアイデアを有する市内事業者2社を審査のうえ選定し、当該アイデアの事業化※を目指し、約5ヶ月間にわたる伴走型支援を実施します。

※ 新しい技術、アイデア、製品、またはサービスを、市場で実際に販売・提供し、ビジネス活動として成立させることを指す。

- 循環型ビジネスの構想・具体化支援
リサーチ、戦略策定、試作・実証への伴走
- 広報・PR支援
自社メディア等を通じた多角的な情報発信・周知協力
- バリューチェーン構築に向けたマッチング
潜在顧客や共創パートナーの紹介等
- 社会的・環境的インパクトの可視化
ロジックモデルの構築支援等
- ファイナンス面のサポート
公的支援情報の共有、金融・投資家との接点創出等
- メンタリング提供
CEの専門家や各領域の実践者による継続的な助言)

【支援期間】2026年8月～2026年12月(予定、約5か月間)

【支援パートナー】三井住友信託銀行株式会社・アマタ株式会社